



地域 〇〇 情報

コミセン活用術 — 私たちの施設を使って、もっと身近に —

指定管理者企画事業の紹介 コミセンのいろんな企画事業に参加しよう！

今回の活用術は拡大版です。指定管理者企画事業は、コミセンわじろが地域の皆さんと一緒に、交流を目的としたイベントや取り組みのことで、3年前に開始し、内容をスタッフで精査しながら、企画から準備、運営までを行っています。地域大

学(講座)、映画館、スポーツイベントなど内容をブラッシュアップしながら今後の開催を予定しています。今年は止むを得ず開催が延期される場合もありますが、開催の際は、ぜひご参加ください。

わじろ映画館

年に3〜4回開催されている映画上映イベントです。「作品を素直に楽しめる映画館」として、気軽に来場できる場を目指しています。声を出して思いっきり笑って泣いてOK、映画館が初めてのお子さんでも

安心してご参加いただけます。上映作品は話題作、昔観た懐かしの名画などをお送りいたします。こんな映画観たい！などのリクエストがありましたら上映時のアンケートにお書きください。



わじろ地域大学

地域の方を先生として招き、地域自体が持っている魅力、技、知恵を活用して、互いに交流しながら、文化を学ぶことを目的とした学校形式のワークショップイベントです。これまでも習字、ピオトープ探索や

絵手紙づくり、芋掘り体験やお寺のお話などを伺って来ました。参加者からは「普段できない体験ができた」「地域の良さを感じた」などの嬉しい言葉をいただきました。今年も開催に向け準備中です。



シニアトライアスロン

地域の高齢の方を主な対象としたイベントです。参加者は「頭」「体」「心」の3つに関するレクリエーションや競技にチャレンジし、健康状態をチェックできます。参加無料で入退場自由のため、コーナーを自

由に巡りながら、参加者同士が交流するシーンも。企業による専門知識が学べる講座を開くなど、楽しく学べる機会も増えています。今後も新たにトライできる内容を考えていきますので楽しみに。



コミセンわじろ
WAJIRO Regional Community Center



〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘1丁目22-27

☎092-608-8480 FAX:092-608-8485

【開館時間】午前9時から午後9時まで(多目的ホールは午後10時まで)

【休館日】毎月最終月曜日(祝日のときは翌日)、及び年末年始(12/28〜1/3)

より詳しい情報は、コミセンわじろ公式ホームページをご覧ください。

公式HP <https://wajiro.info>

facebookでも、コミセンわじろの日常を発信中！

facebook www.facebook.com/komisenwajiro



福岡市和白地域の魅力、活動サークルの紹介など
みなさんの活動に役立つ情報を発信します

地域とあなたが、もっとつながる

wajico ^[ワジコ] vol. 29 2020 Summer



わじろ元気印 コミセンわじろ新体制

応援課だより増刊号 地域活動応援課の活動紹介



地域  団体

わじろ元気印

— この地域で「力いっぱい」活動する団体の情報 —

コミセンわじろ新体制 **新体制になりました**

令和2年度が始まりました！この春コミセンわじろも新たな門出を迎えました。まず松崎新館長が就任。それに併せて嶋田新副館長、駒水新事務局長も就任しました。まずはごあいさつから！

Q コミセンわじろの印象を教えてください。

まず、コミセンわじろの立地に関しては、古くからの歴史を持つ和白地域に在りながらも、福岡市中心部へのアクセスが良く、JRの駅ビル内に施設を構えることでの利便性の高さもあり、多くの方々にご利用いただいている交流センターだと感じています。

また、単なる貸館というよりも、年間を通して多くの企画事業やイベントが行われており、更には地域情報の発信と、多岐にわたる機能と役割を持ったセンターという印象です。

そして何より、職員一人ひとりが笑顔とホスピタリティに溢れ、地域の一員として、このコミセンわじろの運営の一翼を担っているのも魅力の一つだと思います。

Q 今後、コミセンわじろでやってみたいことは？

コミセンわじろでは、地域(市民)と施設が「つながること」はもとより、わじろ映画館やスポーツイベント等の事業を通して施設に訪れた利用者同士がつながり、新たな地域交流やコミュニティの可能性を生み出すことで「共感を育てる」ことを目標に運営しております。

私自身は館長として、“やってみたいこと”というよりは“やるべきこと”のほうが山積しているように思います。前任の奥村館長が大切に築いてきた地域との関係や、精力的に取り組んできた企画事業やイベント運営等の実績をしっかり引き継いだ上で、更なる価値の創出に取り組んでまいります。

Q 地域みなさんへ一言お願いします。

この季刊誌が発行されるのは6月1日。このインタビューは5月初旬のものであり、今現在は緊急事態宣言のもと、地域交

流センターの最低限の機能を維持しつつ、体館が解除されたときにこれまで通りのサービスが提供できるよう少しずつではありますが準備をしているところです。

世の中に日常が戻り、再び「コミセンわじろへお越しください。」と言えるようになったら、笑顔で地域の皆様をお迎えし、地域交流の歩みを進めたいと思います。



松崎 裕二
コミセンわじろ 新館長

新副館長紹介

4月1日より副館長に就任しました、嶋田祐一郎です。コミセンわじろ勤務となり、約5年と半年が経ちました。3月までは事務局長として業務に従事しておりました。

館内では、施設管理や利用案内に携わり、館外では地域カフェや夏祭り等の地域行事にも積極的に参加してきました。最初はどのように利用者や地域の方々関わっていけばいいか、わかりませんでしたが、地域の方々が、とてもあたたかく、迎えてくださったおかげで、今では、地域に出ていき、みなさんとふれあうことが楽しみです。今後も地域に出向きますので、見かけた際はぜひ、気軽にお声かけください。よろしくお願いいたします。



嶋田 祐一郎
コミセンわじろ 新副館長

新事務局長紹介

4月1日より事務局長として勤務しております、駒水加奈と申します。駒水という苗字はなかなか珍しいかと思うのですが、是非この機会に覚えて頂ければ幸いです。さて、私はこれまで、「福岡市NPO・ボランティア交流センターあすみん」という施設で6年間働き、施設の管理運営や講座、イベントの開催などさまざまな事業を行ってきました。コミセンわじろは、地域の方との交流を大切にしている施設なので、これから積極的に地域に出向き、和白5校区について勉強させて頂きたいと思っています。

利用者さま、地域の皆さまに早く顔を覚えて頂けるよう頑張ります！



駒水 加奈
コミセンわじろ 新事務局長

地域  応援

応援課だより増刊号

— 地域がつながる活動を応援 —

地域活動応援課の活動紹介 **普段の活動の一部をご紹介します。**

地域の清掃活動に参加

毎年参加している「ラブアース・クリーンアップ」。地域では、和白の塩浜、奈多の海岸、三苫の三苫中央公園にそれぞれスタッフが参加します。落ちているゴミや雑草の除去などを行うことで、まちが綺麗になることはもちろんですが、ゴミを拾いながら、地域の参加者同士でコミュニケーションを取れることも、参加の楽しみにつながっています。スタッフとして声をかけていただくことも嬉しいです。今後も地域の取り組みに積極的に参加していきたいと思います。



▲ 前回のラブアース・クリーンアップに参加したときの様子。

相談対応

事務所には地域相談員が月・木・金曜日に勤務しており、地域からのこんな活動したい、仲間が欲しい、何か新しいことを始めたいなど、地域活動や交流に関わる相談を受け付けています。つながりや活動を広めたい方、お待ちしております。直接受付まで来ていただくか、メールでも相談を受け付けています。

相談対応の詳細

相談員の勤務日：毎週月・木・金曜日

メールアドレス：support@wajiro.info



▲ 相談対応の様子。話しやすい雰囲気づくりを心がけている。

公民館での健康体操

当館のスポーツ指導員が、各公民館で健康体操を実施しています。校区の皆さんの要望・特性や参加する方のターゲットに合った内容を考え、みんなで楽しく体を動かすことを目指しています。参加した方に顔と名前を覚えていただき、お話をする機会も増えてきました。実際に「体がスッパリした！」という声も聞くことができてやりがいを感じています。現在は休止中ですが、また校区で体操する際は気軽に遊びに来てください。校区からのオファーもお待ちしております！



▲ 参加者同士の交流を目的としたレクリエーションなども行っている。

地域の方と一緒に研修

月に1度の休館日はスタッフ全員参加で研修を行っています。例えばAEDによる心肺蘇生法の研修では、地域の方を呼んで一緒に研修を受講してきました。地域の皆さん自身のスキルアップになり、地域全体の意識向上にもつながっていくと考えています。中にはスタッフにはない視点での質問も多く、毎回とても勉強になります。今後は、他の研修でも皆様と一緒に参加する機会を増やしていければと考えています。一緒に研修に参加しませんか？



▲ 地域の方と一緒にAED研修を受講している様子。